

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人 愛耕福祉会

令和元年度 社会福祉法人 愛耕福祉会

～経営理念～

社会福祉法人愛耕福祉会は次の5つの経営理念をもって、保育事業の展開を図り、社会福祉に貢献する。

1. 子どもの最善の利益を第一に考える保育園
2. 養護と教育を一体的に行う保育園
3. 保育の質の向上を追求し続ける保育園
4. 保護者や地域に「心から信頼される」保育園
5. 保育の専門性を生かし、子育て支援を行う保育園

このことを根底に据え、下記の行動指針を順守する。

- 子どもが保育園での生活に満足し、全ての子どもが心から明日を楽しみ、保護者も子どもも預けたことに満足する保育園の実現を目指す。
- 保育の質とは子どもの健やかな育ちを保障する「生活の場」としての保育環境の充実と子育て支援、地域支援のための保育士の専門性の向上を組織をあげて構築していく。更に保育内容の適切な説明、保育態度、応対、マナーなど保護者の立場に立って考えて行動する。
- 保育園運営の社会的責任を自覚し、保護者や地域社会の多様なニーズに応えるべく、待機児童の解消と就労支援に努める。
- 保育に携わる者として、日々の研鑽に励み、よりよい保育の知識・技能を高め、常に自己の資質の向上を目指す。
- 職員一同がお互いに理解し、協力を深めると共に、一人ひとりを尊重し、働きがいと誇りの持てる保育園づくりを進める。
- 常に社会人としての自覚を持ち、社会的な良識に従って行動すると共に、地域社会から信頼されることを目指す。

令和元年度 総括

当法人は平成18年11月に創業（NPO法人 明育会）し、令和元年度をもって事業開始から12年4ヶ月が経過しました。平成27年3月「社会福祉法人」の設立認可を受け、平成29年4月に「雲南市立大東保育園」を業務受託し、翌年（平成30年）4月には、創業初となる私立認可施設「みなみかも保育園」を開園する等、ここ数年激動の日々を過ごして参りました。

令和元年度は「みなみかも保育園」が当初の予想より早く採算ベースに乗り、これまで法人を財務面で支えてきた「雲南市立かもめ保育園」と、業務受託3年目で運営が軌道に乗った「雲南市立大東保育園」との「3園体制」を確立した一年になりました。

平成29年4月に「改正社会福祉法」が完全施行となり、社会福祉法人は「経営組織のガバナンスの強化」、「事業運営の透明性の向上」、「財務規律の強化」、「地域における公益的な取組」が求められています。その激変する環境の中で、当法人の「運営面」は、毎月開催する「法人管理職会」において、各拠点（園）の情報共有による課題の抽出・改善が進み、組織の一体感が醸成されました。また、過去、雲南市から「不適切な運営」を指摘されたこともありましたが、令和元年度はその反省を生かし、真摯に改善に取組んだ結果、個々のスキルアップと相まって、「収益性」の高い、「堅実経営」が実践できました。当法人がこれからも安定的かつ継続的に経営（事業）を行うために、さらなる組織体制及びガバナンスの強化に努めて参ります。

次に「人事面」においては、平成30年度（5名）に続き、令和元年度も雲南市や法人の将来を担う「4名」の新卒職員（保育士）を採用できました。その反面、自己都合による退職者（保育士2名／事務職2名）と、これまで法人運営を牽引頂いた岩田前・雲南市立大東保育園園長の退職というマイナス面もありました。人手不足が深刻な保育（福祉）業界にありながら、当法人は比較的順調に職員体制を維持（確保）しており、保育現場に混乱をきたすことなく運営することができました。しかしながら近年「人材の確保・定着」は社会福祉法人にとって大きな課題の一つであり、雇用・労働をめぐる環境や制度の変化を踏まえ、職員が「元気に働きながら成長できる職場」、求職者にとって「魅力ある職場」づくりが急務になっています。当法人はこうした外部環境の変化に対応する施策をスピード感をもって具体的に実行し、地域一番の「ワークライフバランス推進企業」として企業価値向上に努めて参ります。

以上

令和元年度 法人本部 事業報告

1. 理事会

○<第1回 令和元年6月7日（金）13時30分～15時00分>

報告及び議事

第1号議案 平成30年度事業報告について

第2号議案 平成30年度決算報告について

監事監査報告

第3号議案 定時評議員会に提案する次期役員候補者の選任について

第4号議案 評議員選任・解任委員会に提案する評議員候補者の選任について

第5号議案 定時評議員会の招集について

第6号議案 みなみかも保育園「苦情解決実施要項」の制定について

第7号議案 「慶弔規定」の一部改正について

○<第2回 令和元年6月24日（月）11時00分～11時30分>

報告及び議事

第1号議案 理事長の選任について

第2号議案 「資格取得報奨規定」の制定について

第1号報告 理事長専決事項の報告について

第2号報告 ヘルスマネジメント認定事業所の認定について

○<第3回 令和元年12月25日（水）10時30分～11時30分>

報告及び議事

第1号報告 理事長の職務執行状況報告について

第2号報告 理事長の専決事項について

第1号議案 令和元年度資金収支第1次補正予算について

第2号議案 「弔意規定」の制定について

第3号議案 「給与規定」の一部改正について

第4号議案 「旅費規程」の一部改正について

○<第4回 令和2年3月30日（月）10時30分～12時00分>

報告及び議事

第1号議案 雲南市立大東保育園 園長人事について

第2号議案 令和元年度資金収支第2次補正予算について

第3号議案 令和2年度事業計画について

第4号議案 令和2年度資金収支予算について

第5号議案 「災害時リスク管理規定」の一部改正について

第6号議案 「就業規則」の一部改正について

第7号議案 「業務受託保育園並びにみなみかも保育園運営規定」の一部改正について
第1号報告 令和2年度4月1日付け人事異動について
第2号報告 健康経営優良法人2020（中小規模法人部門）認定について

2. 評議員会

○<第1回 令和元年6月24日（月）9時30分～10時30分>

報告及び議事

第1号報告 評議員退任について
第2号報告 評議員選任について
第3号報告 平成30年度事業報告について
第1号議案 平成30年度決算報告について
監事監査報告
第2号議案 次期役員の選任について

3. 内部監査会

○<令和元年5月31日（金）13時30分～14時30分>

議事

令和元年度決算内部監査

4. 監事監査会

○<令和元年5月24日（金）13時00分～17時30分>

議事

平成29年度決算監事監査

5. 役員研修

○<令和元年度「社会福祉法人指導監査説明会」>

日 時 令和元年7月4日

場 所 出雲合同庁舎

主 催 島根県

参加者 白根廣久理事長／白根三代子理事／原 幸男監事

○<令和元年度「社会福祉法人経営者セミナーI」>

日 時 令和元年7月8日

場 所 ホテル白鳥

主 催 島根県社会福祉法人経営者協議会

参加者 岩田長子理事（崎山隆子みなみかも保育園園長）

○<令和元年度「人事管理研修Ⅰ」>

日 時 令和元年8月8日

場 所 いきいきプラザ島根

主 催 島根県社会福祉法人経営者協議会

参加者 岩田長子理事（崎山隆子みなみかも保育園園長）

○<令和元年度「人事管理研修Ⅱ」>

日 時 令和元年10月15日

場 所 いきいきプラザ島根

主 催 島根県社会福祉法人経営者協議会

参加者 岩田長子理事（深田美恵子かもめ保育園園長／崎山隆子みなみかも保育園園長）

○<令和元年度「福祉サービス苦情解決研修会」>

日 時 令和元年10月9日

場 所 くにびきメッセ

主 催 島根県運営適正化委員

参加者 岩田長子理事（深田美恵子かもめ保育園園長／崎山隆子みなみかも保育園園長）

○<「保育所における働き方改革への対応と人材定着」>

日 時 令和元年11月6日

場 所 ニューウエルシティ出雲

主 催 島根県社会福祉法人経営者協議会

参加者 岩田長子理事（深田美恵子かもめ保育園園長／崎山隆子みなみかも保育園園長）

6. その他

○<運営連絡協議会（法人管理職会）>

参加者 理事長・本部長・園長

開催数 16回

○<第2回社会福祉法人愛耕福祉会交流会>

日 時 令和元年6月14日

場 所 雲南市大東地域交流センター

参加者 評議員・役員及び全職員

○<第1回管理職候補者育成研修>

日 時 令和元年6月22日

場 所 雲南市大東地域交流センター

講 師 有限会社 Will さんいん（金築理恵社長）

参加者 各園主任保育士3名／副主任保育士5名 計8名

○<令和元年度職員（事務職）採用試験>

日 時 令和元年8月24日

場 所 雲南市大東地域交流センター

○<令和元年度職員（保育士）採用試験>

日 時 令和元年11月12日・13日

場 所 法人本部会議室

○<人事管理制度構築プロジェクト>

日 時 令和元年11月30日／令和2年12月21日／同年2月1日

場 所 法人本部会議室

講 師 株式会社エイデル研究所（大塚孝喜社長）

参加者 本部長／各園園長3名／各園主任保育士3名 計7名

○<令和元年度正職員転換試験>

日 時 令和2年1月25日

場 所 雲南市大東地域交流センター

○<令和元年度職員（保育補助）採用試験>

日 時 令和2年1月27日

場 所 法人本部会議室

以 上

令和元年度 雲南市立かもめ保育園 事業報告書

1. 保育の理念・保育目標・保育方針

【保育理念】

子ども一人ひとりの育ちを支え、保護者・地域と連携を図りながら信頼関係を深め、地域に愛される保育園をめざす。

【保育目標】

心身ともに健康で、主体性のある子どもを育てる

【めざす子ども像】

- ・なんでも食べる元気な子
- ・自分のよさに気づき、自信をもつ子ども
- ・自分の思いや考えを表わす子ども
- ・人、もの、ことに意欲的にかかわる子ども

【保育方針】

○丈夫な体作りと基本的生活習慣の獲得

子ども達がこれから的生活を健康に過ごしていくために家庭と連携して、「しっかり食べる」「ぐっすり眠る」「いっぱい遊ぶ」というリズムを整え、丈夫な身体を作っていく。また、より良い生活に必要な基本的生活習慣が身につくよう低年齢からの継続した取り組みを行っていく

○豊かな人間性の育成

0～5歳児までの6年間の成長発達をとらえた保育課程をもとに、一人一人に即した支援や、それぞれの学年の育ちに即した保育をする。安心感を基盤に豊かな心情や思考力の芽生えを培い、主体性のある子どもの育成をめざす。

○信頼される保育園

地域のひと・もの・こととの出会いを大切にし、保護者、地域の方々の協力を得ながら、いろいろな人とのかかわりや多様な体験を通して故郷を愛し、しなやかに生き抜く力を持った子どもの育成をめざす。また、地域に親しまれる保育園になるよう努める。

2. 園児数

(1) 定員数 90名

(2) 年齢別園児数

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 合計 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 平成31年4月1日 | 3 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 94 |
| 令和2年3月31日 | 14 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 105 |

3. 職員体制

職員26名（正職11名）

- | | | | |
|-----------|--------|---------|--------|
| ・園長 | ・主任保育士 | ・保育士18名 | ・看護師1名 |
| ・栄養士1名 | ・調理師2名 | ・調理補助1名 | ・事務員1名 |
| (産休・育休3名) | | | |

嘱託医1名 嘱託歯科医1名

4. 健康支援と安全

◎健康支援

- ・感染予防のための衛生管理の徹底を行った。
- ・保健指導…3～5歳児対象に病気、けが、衛生面など「看護師さんの話」の日を設け、健康な生活を意識できるように話をした。
- ・欠席状況、感染症発生状況の確認や保護者に情報提供及び健康相談を行った。
- ・個々の成長及び健康管理を行い、成長曲線を作成し担任や保護者と共に理解を図った。
- ・基本的生活習慣の確立のため、かもめっこ元気モリモリ大作戦を町内の小・中学校と合わせて年3回（6月、11月、2月予定）実施した。
- ・嘱託医による健診（内科…9月、3月　歯科…6月）を実施した。

◎安全管理

- ・事故発生時の対応、防災対策、安全管理等に関するマニュアルを全職員が熟知し、危機的状況が発生した場合にはそれに従って素早く体制がとれるようにした。今年度は園外保育マニュアルを作成し、職員に周知、共通理解を図った。
- ・園舎内外の安全点検、危険個所の改善、災害発生時の訓練を行うなど安全対策に努めた。
　災害時想定の避難訓練を実施した。
　火災（4月・5月・8月・10月・12月・2月・3月）
　風水害（6月）　地震（9月・11月）　原子力防災訓練（11月）
　不審者対応訓練（7月・1月）
　交通安全教室（3・4・5歳児対象）を実施した。
　5月…NEXCO西日本さんによる指導。保育公開日に合わせ保護者も参加。
　9月…園長、主任による指導
　安全点検（毎月）の実施。修繕個所は速やかに対応した。
　ヒヤリハットによる安全対策の重視（随時）と共に理解を図った。

◎食育の推進

- ・地産地消を積極的に取り入れ、旬の食材を使った米飯を中心とした食事で、子どもたちが「心身ともに健やかに成長し、おいしく食べられる安心、安全な手づくり給食」を提供した。
- ・アレルギーのある子どもに対しては、保護者と連携して一人一人の状態に合わせた除去食の提供をしていった。また、栄養士と看護師、保育士が連携し、離乳食の進め方を保護者と相談しながら適切に対応した。
- ・園生活の中で「食」への興味関心をもち、より良い食生活の習慣が身につくように年間食育計画を作成し、日々の食事や行事食に活かした。
　食育のつどい…3～5歳児を対象に（毎月）実施した。
　栽培物のクッキングを実施し、食への興味が深めるようにした。
　5歳児対象に食生活改善推進協議会　大東支部の皆さんに来ていただき、親子クッキングを実施した。
　食文化の継承（笹巻作り・そうめん流し・焼き芋を実施、餅つき・きな粉作り）を実施した。
　郷土料理、絵本献立、なかよし給食（アレルギー食品を使用しない）等取り入れた。
　食育部会を開き、調理と保育の立場から子どもたちの「食」について検討を深めた。
　給食だよりや食育だより（毎月）で保護者への食育指導やレシピなど発信した。

5. 子育て支援（別紙参照）

◎園開放

- ・地域の子育て支援として、毎週金曜日に園開放デーとし、希望者には給食を提供した。
　その機会に子育て相談や食育相談等を受けた。

◎一時預かり

- ・市内の保育園に在籍していない乳幼児を、月12日以内の利用で育児支援を行った。

◎延長保育

- ・仕事等により時間内に迎えに来られない場合、園で預かった。
- ・申請者総数 19名

6. 保護者との連携

- ・日々、送迎時や連絡ノートで保護者の思いや悩みを出せるように、笑顔で挨拶したり声をかけたりするよう心がけ、信頼関係を構築できるよう努めた。
- ・自由参加型の保育公開日（月1回）を設け、保護者が保育園に来て子どもの様子を見たり一緒に遊んだりできるようにした。希望があれば給食が試食できるようにした。
今年度は、月5～10名程度の参加があった。
- ・園便り、園長だより、クラスだより、保健だより、食育だより等、各自の専門性を活かした情報発信や経営方針を伝えるよう努めた。
- ・PTA活動は評議員さんを中心に親子遠足（5/15）、夏祭り（7/27）、子育て講演会（9/4：『スマホ時代 子どものシグナル 見つけよう』 島根の子どもとメディア研究会会长 伊藤紀子先生）、運動会（10/5）、保育士体験（11/3：焼き芋）、環境整備作業（5/25、7/20、9/28、3/7中止）など実施し、保護者職員全体のかかわりを深めるようにした。
- ・9月に園運営についてのアンケートをとった。その結果を踏まえ保護者との信頼関係を深めていけるよう要望に対する改善努力をしていった。

7. 職員の資質向上（職員研修参加表参照）

職員の資質向上のため年間研修計画を作成し、研修の実施及び研修の機会を確保した。研修後は復命により全職員の共通理解を図った。

◎園外研修

- ・県、市、社協等主催の研修（スキルアップ等）に参加した。
- ・県、市保育研究大会、雲南保協保育公開等研究協議に参加した。
今年度は雲南保協公開保育を実施し（10/30）、他園から50名の参加があり互いに学び合う機会となった。

◎園内研修

- ・愛耕福祉社会主催の研修に全職員参加した。
- ・講師を招いて園内研究会（全クラス）を実施した。

8. 他園・小学校との連携

人・もの・こととの出会いを大切にし、園以外の同世代の交流や異世代交流を深め、いろいろな人とのかかわりや多様な経験をした。

◎他園との交流

- ・大東こども園、大東保育園、かもめ保育園との3園5歳児交流会（7/9、9/6、11/8、1/17）
11/8は、西こども園とも交流し4園で丸倉山登山をした。
- ・大東町5歳児交流会（11/1）
- ・大東保育園との交流（フロアリズム等）

◎小学校との交流

- ・阿用、佐世、西、大東小校区の園児と小学生との交流

◎中学生との交流

- ・夢発見ウィーク（職場体験）・・・2名（10/9～11）
- ・手作りおもちゃ、ふれあい活動・・・2年生家庭科の授業の一環（11/27）
- ・夏祭りのボランティア・・・11名

◎高校生との交流

- ・夏休みを利用してのボランティア・・・7/22～8/9
- ・大東高校の体育祭に参加予定だったが雨天の為、参加しなかった。

◎大東中学校校区保・幼・こ・小・中学校の一貫教育推進

- 「心豊かでたくましく生きる力を持った子どもの育成」のために連携を図った。
- ・大東中学校のテスト期間に合わせたノーメディアチャレンジに取り組んだ。
園では『かもめっこ元気モリモリ大作戦』週間として減メディアや早寝早起き朝ごはんを目指して取り組んだ。(6/20～24、11/18～22、2/10～14)
 - ・総会、交流会に参加した。(6/24)
 - ・大東中学校区学校運営協議会（地域・家庭・学校、園・市の代表で構成）に参加した。
(7/8、11/15、3/5 中止)

9. 地域との連携

地域の伝統文化の継承、地域の方との交流活動を推進した。

- ・飯田寿会女性部さんとの交流
　　笹巻作り (6/14) *前日に笹揃え
- ・飯田寿会さんとの交流
　　芋苗植え (5/31) や芋ほり (10/17)
- ・アヨ有機農法塾さんとの餅つき (1/15)
- ・グランマさんとの交流 (6/20、12/6)
- ・大東よいとこ祭りに4・5歳児が参加 (10/20)
- ・JA女性部さんのポン菓子作り (11/21)
- ・雲南市民歳末余芸大会に4・5歳児が参加 (12/1)
- ・加多神社節分祭に4・5歳児参加 (2/3)
- ・地域の方のご好意で柿採りや田んぼでの遊びを体験させていただいた。(全園児)

10. 保育に関する評価

◎園評価

園の保育目標から具体目標を上げ、今年度の評価項目を明確にした。2月にそれぞれのクラスや担当で評価し、今後の課題を明らかにした。

◎自己評価

キャリアパスの評価項目に基づいて年2回自己評価を実施（1回目9月、2回目2月）した。また、自己評価を踏まえ、園長との面談を行い今後の目標等明らかにした。

以 上

<令和元年度 雲南市立かもめ保育園 園行事>

| 月 日 | 内 容 | 月 日 | 内 容 |
|-------------|-------------------------|-------------------|-------------------------|
| 4 月 | | 11 月 | |
| 2日 | 入園のつどい | 1日 | 大東町内幼保こ5歳児交流会 |
| 15日 | 第1回 P T A評議員会 | 5日 | わくわくうんなんピック |
| 24日 | PTA総会 | 6日 | 保育士体験・焼き芋 |
| 5 月 | | 8日 | 3園5歳児交流会 |
| 9日 | 尿検査 | 12日 | フロアリズム(ぞう・きりん組) |
| 14日 | アクアリズム(ぞう・きりん組) | 18日 | 第2回元気モリモリ大作戦(22日まで) |
| 15日 | 親子遠足(三成遊園地) | 21日 | JA女性部さんによるポン菓子作り |
| 23日 | 交通安全教室 | 27日 | 大東中学生との交流(家庭科授業) |
| 25日 | 第1回 P T A環境整備作業 | 12 月 | |
| 31日 | 芋苗植え(飯田寿会さんと交流) | 1日 | 雲南市民歳末余芸大会に参加(ぞう・きりん組) |
| 6 月 | | 2日 | 個人面談(ぱんだ組)~5日まで |
| 6日 | 歯科検診 | 3日 | 親子クッキング(大東町食生活改善推進協議会) |
| 7日 | ぞう・きりん・こあら組クラス懇談会 | 6日 | グランマさんとの交流 |
| 14日 | 飯田寿会女性部さんと笹巻づくり(前日笹揃) | 9日 | 個人面談(こあら・きりん・ぞう組)~13日まで |
| 20日 | グランマさんとの交流 | 10日 | フロアリズム(ぞう・きりん組) |
| 21日 | 第1回元気モリモリ大作戦(24日まで) | 24日 | クリスマス会 |
| 25日 | アクアリズム(ぞう・きりん組) | 28日 | 保育納め |
| 25日 | 第2回 P T A評議員会 | 1 月 | |
| 28日 | ぱんだ組クラス懇談会 | 4日 | 保育始め |
| 7 月 | | 15日 | 餅つき(アヨ有機農法塾) |
| 3日 | プール開き | 17日 | 3園5歳児交流会 |
| 9日 | 3園5歳児交流会 | 21日 | フロアリズム(ぞう・きりん組) |
| 12日 | うさぎ・ひよこ組クラス懇談会 | 2 月 | |
| 16日 | アクアリズム(ぞう・きりん組) | 3日 | 豆まきの集い |
| 19日 | 第3回 P T A評議員会 | 3日 | 加多神社節分祭参加(ぞう組・きりん組) |
| 23日 | 第2回環境整備作業 | 4日 | フロアリズム(ぞう・きりん組) |
| 27日 | 第30回かもめ祭り | 10日 | 第3回元気モリモリ大作戦(14日まで) |
| 8 月 | | 22日 | かもめっこ発表会 |
| 2日 | 七夕会・ソーメン流し | 27日 | ぱんだ組クラス懇談会 |
| 6日 | アクアリズム(ぞう・きりん組) | 3 月 | |
| 13~15日 | 盆希望保育 | 3日 | ひな祭り会 りす・ひよこ組クラス懇談会中止 |
| 30日 | B&Gプール(ぞう組・きりん組) | 7日 | 第4回環境整備作業中止 |
| 9 月 | | 11日 | PTA監査会 |
| 2日 | B&Gプール(こあら組) | 12日 | 入園前説明会・健康診断 |
| 4日 | PTA子育て講演会 | 13日 | 第5回評議員会中止 |
| 6日 | 3園5歳児交流会 | 13日 | お別れパーティー |
| 10日 | アクアリズム(ぞう・きりん組) | 26日 | 令和元年度修了式 |
| 12日 | 雲南消防署見学(ぞう組・きりん組) | 30日 | おわかれの式 |
| 19日 | 内科健診 | 31日 | 年度末希望保育 |
| 20日 | 第4回 P T A評議員会 | 毎 月 | |
| 24日 | フロアリズム(ぞう・きりん組) | ☆誕生会 | ☆保育公開・給食試食 |
| 28日 | 第3回環境整備作業 | ☆発育測定 | ☆看護師さんの話 |
| 10 月 | | ☆弁当日 | ☆食育のつどい |
| 5日 | 親子運動会 | ☆避難訓練(火災・地震・不審者他) | |
| 8日 | アクアリズム(ぞう・きりん組) | ☆園開放デー(毎週金曜日) | |
| 9日 | 中学生職場体験(11日まで) | | |
| 21日 | 芋ほり(飯田寿会さんとの交流) | | |
| 20日 | よいとこ祭りオープニング参加(ぞう・きりん組) | | |
| 30日 | 雲南保育協議会公開保育 | | |

<令和元年度 雲南市立かもめ保育園 園児数の推移>

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 4 | 3 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 94 |
| 5 | 4 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 95 |
| 6 | 5 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 96 |
| 7 | 6 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 97 |
| 8 | 7 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 98 |
| 9 | 9 | 17 | 16 | 17 | 19 | 21 | 99 |
| 10 | 10 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 101 |
| 11 | 12 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 103 |
| 12 | 13 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 104 |
| 1 | 13 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 104 |
| 2 | 13 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 104 |
| 3 | 14 | 17 | 17 | 17 | 19 | 21 | 105 |

<令和元年度 延長保育／一時保育事業 実績推移>

| 延長保育 | | | | 一時保育 | | |
|------|-----|------|--------|------|--------|------|
| 月 | 登録者 | 利用日数 | 利用延べ人数 | 月 | 利用延べ人数 | 開所日数 |
| 4 | 7 | 1 | 1 | 4 | 0 | 0 |
| 5 | 9 | 1 | 2 | 5 | 0 | 0 |
| 6 | 10 | 2 | 2 | 6 | 0 | 0 |
| 7 | 12 | 5 | 6 | 7 | 2 | 2 |
| 8 | 14 | 3 | 3 | 8 | 1 | 1 |
| 9 | 15 | 3 | 4 | 9 | 7 | 7 |
| 10 | 15 | 3 | 3 | 10 | 5 | 5 |
| 11 | 15 | 0 | 0 | 11 | 7 | 7 |
| 12 | 18 | 4 | 6 | 12 | 9 | 9 |
| 1 | 18 | 4 | 4 | 1 | 3 | 3 |
| 2 | 19 | 5 | 6 | 2 | 4 | 4 |
| 3 | 19 | 4 | 4 | 3 | 6 | 6 |
| 合計 | 19 | 35 | 41 | 合計 | 44 | 44 |

<令和元年度 土曜保育利用状況>

| 月 | 登録者数 | 利用延べ人数 | 平均出席率 |
|----|------|--------|-------|
| 4 | 43 | 85 | 49% |
| 5 | 44 | 65 | 49% |
| 6 | 45 | 110 | 48% |
| 7 | 46 | 64 | 35% |
| 8 | 45 | 107 | 46% |
| 9 | 45 | 98 | 54% |
| 10 | 48 | 61 | 42% |
| 11 | 48 | 83 | 58% |
| 12 | 48 | 88 | 46% |
| 1 | 49 | 68 | 35% |
| 2 | 48 | 113 | 47% |
| 3 | 46 | 77 | 42% |
| 合計 | | 1,019 | 46% |

<令和元年度 園開放実施状況>

| 月 | 利用日数 | 利用延べ人数 |
|----|------|--------|
| 4 | 2 | 3 |
| 5 | 4 | 9 |
| 6 | 3 | 4 |
| 7 | 2 | 2 |
| 8 | 2 | 2 |
| 9 | 2 | 4 |
| 10 | 2 | 4 |
| 11 | 5 | 6 |
| 12 | 1 | 1 |
| 1 | 1 | 1 |
| 2 | 1 | 1 |
| 3 | 0 | 0 |
| 合計 | 25 | 37 |

＜令和元年度 雲南省立かもめ保育園 職員研修参加表＞

| 雲南省子ども政策局 | 市幼・こ・保Aプロック研修 | 雲南保育協議会研修 | 県保育協議会研修 | 社会福祉協議会研修 | 園内研修会 |
|----------------------------|------------------------|-------------------|------------------|-------------|-------------------------|
| 特別支援教育相談と子ども理解 | Aプロック保育研修 (加茂こども園) | 1名 | 雲南保協講演会 | 7名 | 保育経営セミナー |
| 雲南省幼児期運動プログラム実践（1） | Aプロック保育研修 (吉田保育所) | 2名 | 調理担当者研修 | 1名 | 施設長研修会 |
| 雲南省幼児期運動プログラム実践（2） | Aプロック保育研修 (佐世幼稚園) | 0名 | 保健を語る会 | 1名 | 保育者研修 |
| 運動遊び事例研修（1） | Aプロック保育研修 (三刀屋こども園) | 3名 | 療育を語る会 | 1名 | 新任職員研修会 |
| 運動遊びハンドブックを利用した運動遊び事例研修（2） | Aプロック保育研修 (かもめ保育園) | 7名 | 実技研修 (自然観察) | 2名 | 食育推進研修会 |
| 保育の課題について考える（1） | Aプロック保育研修 (斐伊こども園) | 1名 | 実技研修 (運動遊び) | 2名 | 保育士・保育教諭スキルアップ研修 |
| 保育の課題について考える（2） | | | 実技研修 (絵画) | 4名 | 保育士キャリアアップ研修【幼児教育】 |
| 雲南省子育て講演会 | 3名 | | （日頃の悩みを語る会） | 2名 | 保育士キャリアアップ研修【保健衛生・安全対策】 |
| | | | ノロツク別研修 | | 保育士キャリアアップ研修【新任保育士向け研修】 |
| | | | 公開保育 (かもめ保育園) | 25名 | 中堅職員スキルアップ研修I |
| | | | 公開保育 (三刀屋保育所) | 1名 | 中堅職員スキルアップ研修II |
| | | その他の研修 | （斐伊保育所） | | 川遊び研修 |
| | | 和食講習会 | 1名 | 人事管理研修II | 11名 |
| | | 新人社員合同研修会 (春期) | 2名 | 愛耕福祉社会主催の研修 | 1名 |
| | | 新人社員合同研修会 (秋期) | 2名 | 新任保育士研修 | 1名 |
| | | 健康経営セミナー | 1名 | 人事管理研修II | 1名 |
| | | 学校給食用物資の展示試食会 | 1名 | 人権同和研修 | 4名 |
| | | 感染症の予防と対策 | 1名 | 初任者コース | 1名 |
| | | 中国地区保育協議会人材養成研修 | 1名 | 会計事務（入門） | 1名 |
| | | | | 会計事務（初級） | 1名 |
| | | | | 2歳児（たんぽぽ組） | 1名 |
| | | | | 3歳児（つばさき組） | 1名 |
| | | | | 4歳児（中堅コース） | 1名 |
| | | | | 人権研修 | 2名 |
| | | | | 子ども食堂交流広場 | 1名 |

令和元年度 だいとう病児・病後保育室「つくし」事業報告書

1. はじめに

令和元年度は「病児・病後児保育事業」として2年を終え、前身の「病後児保育事業（平成21年4月に雲南市より受託）」と合わせ、実質11年事業を継続した。

「つくし」の保育事業を適正かつ円滑に運営し、併せて対象児や保護者への事業の周知、安心・安全の保育の実践、保育サービスの更なる充実、創意工夫による効率的な保育室運営を図り、地域の子育てを充実させた。

また、「みとや病後児保育室」（たんぽぽ）とは利用希望児の受け入れなどについて相互に情報交換し、紹介、連携を取りながら利用できない児をなるべく減少するよう努めた。

2. 利用者の実態

1) 利用人数（別紙参照）

「つくし」の利用者は1年目は77人、以降年々増加し今年度（令和元年度）は258人であった。稼働率の平均は66.8%で利用実人数も徐々に増加している。

月平均21.5人の利用で、最多は9月の35人、最少は4月の7人であった。

また、2人から4人の複数利用もあり、1日の利用者が4人の時が2日あった。利用者の多くは雲南市在住がほとんどで91%、その中でも43%が大東町の方だった。また母親の勤務の関係で、松江市や出雲市の利用者もあった。

利用者の多くは1歳から3歳までで、1歳児の利用が126人（48.8%）と最も多く3歳未満児の利用が92.2%を占めていた。利用者の日数は1日から2日がほとんどで、まれに8日に及ぶ場合があった。

病名は上気道炎・気管支炎・喘息など呼吸系疾患と感染性胃腸炎などで症状は咳・発熱・下痢などが多かった。病児と病後児の区分では、今年度は昨年度と異なり病後児のほうが多いかった。そのため、年齢に応じて個々の発達・発育も考慮しながら室内の遊びを行った。

隔離の指示があれば看護師と保育士に分かれ、別々の部屋で保育を行い心身の安定をはかるとともに感染予防に注意し、食後数回消毒、換気に配慮した。

2) 利用者の感想

- ・急な病気で仕事が休めず、また仕事の途中で迎えの連絡がなく安心して勤務ができた。親子共々安心であった。
- ・子どもの病状・年齢に合わせて個別的な対応で子どもはゆっくりした。
- ・初めての利用で心配・不安があったが必要に応じて途中で状況報告の連絡があり安心した。今後も利用したい。
- ・室内でTVをみたりおもちゃであそびができ、家庭的で子どもにもよかったです。

3. 病児・病後児保育室「つくし」の活動の現状

- ・年度初めに雲南市立病院の小児科外来へ挨拶に行き協力依頼した。
- ・2020年度に出雲市内にある既存の保育所に病後児保育室を新しく開設するということで見学依頼を受け対応した。「たんぽぽ(みとや病後児保育室)」の職員の見学も対応した。

4. 今後の課題

1) 「つくし」の利用は、変動が多く、流行期や日によっては定員以上の希望や問い合わせがある。また、利用者の体調が改善したり、家族で保育ができる状態になり、利用希望を中止されることもある。

定員オーバーの時、調整が出来ず一旦断るが、医師から「病児」の診断がある人は、なるべく受け入れが出来るように受付を保留し、空きが出れば再度連絡し、受け入れができるようにならうにしたい。

2) 利用希望の保護者の勤務開始が8時半前後の方が多く、8時から18時までの預かり時間となる。10時間という長い時間を「つくし」で過ごすので利用児にとって温かなくつろげる家庭的な室内となるような環境をつくり、子どもの心身の安定を図り、病状の回復につながるようにしたい。

3) 利用者の保護者(母親)が働いている人が多い。そのため、送迎の際は連絡表を通してのやりとりを行い、病状・年齢などに応じて個々の保育ができるようにしている。迎えの時保護者に部屋にあがってもらい1日の病状の経過を報告する。今後も保護者との信頼関係を深めていけるよう取り組んでいきたい。

以上

令和元年度 だいとう病児・病後児保育室「つくし」利用実績表

1. つくりし利用月別人数及び登録申請者の累計

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|-----------|----|------|------|------|------|------|------|-----|------|-----|------|------|---------------------|
| 利用者数 | 7 | 16 | 10 | 26 | 24 | 35 | 29 | 15 | 26 | 31 | 16 | 23 | 258 月平均利用者数21.5名 |
| 稼動率 (%) | 25 | 63.1 | 45.1 | 68.1 | 83.3 | 94.7 | 76.2 | 45 | 72.2 | 100 | 61.6 | 66.7 | 66.80 |
| 利用不可人數 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 3 | 2 | 1 | 0 | 0 | 1 | 10 |
| 登録者数 (累計) | 29 | 51 | 60 | 75 | 84 | 97 | 113 | 126 | 142 | 149 | 155 | 156 | 156 |

2. 登録申請者の所属（保育園・小学校等）

| | | | | | |
|----------|----|---------|---|---------|---|
| かもめ保育園 | 23 | 大東小学校 | 5 | あい川保育園 | 1 |
| 大東保育園 | 19 | 木次こども園 | 5 | 三成幼兒園 | 1 |
| 三刀屋保育所 | 17 | 三刀屋こども園 | 3 | 木次小学校 | 1 |
| みなみかも保育園 | 16 | 加茂小学校 | 3 | 西日登小学校 | 1 |
| あおぞら保育園 | 13 | 斐伊保育所 | 2 | 海潮小学校 | 1 |
| 四つ葉学園 | 11 | たちばら保育園 | 2 | 西小学校 | 1 |
| 加茂こども園 | 9 | 田井保育所 | 2 | 寺領小学校 | 1 |
| 掛合保育所 | 7 | 斐伊小学校 | 2 | 三刀屋小学校 | 1 |
| ホタルキッズ | 7 | 斐伊こども園 | 1 | 古志ひまわり園 | 1 |

3. 登録申請者の住居

| | | | | | |
|-----|----|-----|----|-----|---|
| 大東 | 65 | 加茂 | 19 | 松江市 | 3 |
| 木次 | 37 | 掛合 | 5 | 斐川 | 2 |
| 三刀屋 | 20 | 出雲市 | 4 | 吉田 | 1 |

4. 年度別登録申請者的人数・利用者人数の推移

| | H21 | H22 | H23 | H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 |
|--------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 登録者数 | 63 | 51 | 65 | 50 | 71 | 79 | 79 | 149 | 134 | 162 | 156 |
| 利用者数 | 77 | 86 | 132 | 102 | 160 | 210 | 224 | 273 | 196 | 304 | 258 |
| 稼働率(%) | - | 27.9 | 39.8 | 30.3 | 52.2 | 60.7 | 66.3 | 74.5 | 60.3 | 72.3 | 66.8 |

病後児保育室開設

三刀屋「なんば」開設

病児・病後児保育室開設

5. 病児・病後児、隔離・隔離不要の昨年度との比較

| | 病児 | 病後児 | 隔離 | 隔離不要 | 利用者数 |
|-------|---------|---------|---------|---------|------|
| H30年度 | 145 | 159 | 255 | 49 | 304名 |
| | (48%) | (52%) | (84%) | (16%) | |
| R元年度 | 72 | 186 | 121 | 137 | 258名 |
| | (27.9%) | (72.1%) | (46.9%) | (53.1%) | |

令和元年度は昨年度と異なり病後児が多かった。
隔離・隔離不要についてほぼ同率であった。

6. 年齢別利用者数

| | 合計 |
|------|-----|
| 0歳 | 21 |
| 1歳 | 126 |
| 2歳 | 65 |
| 3歳 | 26 |
| 4歳 | 6 |
| 5歳 | 9 |
| 6歳以上 | 5 |
| 計 | 258 |

7. 利用者の病名・病状

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | 比率 (%) |
|------------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|--------|
| 上気道炎 | 1 | 9 | 3 | 4 | 12 | 23 | 14 | 8 | 16 | 5 | 6 | 6 | 107 | 41.5 |
| 気管支炎・肺炎 | 6 | 3 | | | 3 | 6 | | 1 | 11 | 6 | 6 | 6 | 42 | 16.3 |
| 喘息・喘息性気管支炎 | 4 | | | | 2 | 3 | | | 7 | | 4 | 4 | 20 | 7.8 |
| 感染性胃腸炎 | | 1 | 10 | 2 | | | 5 | 7 | 1 | 2 | 4 | 4 | 36 | 14 |
| 流行性耳下腺炎 | | | | | | | | | | 1 | | 1 | 0.4 | |
| 中耳炎 | | | 1 | | | | 1 | | | | 3 | 5 | 5 | 1.9 |
| 溶連菌感染症 | | 1 | | 1 | | 1 | | | | | | 3 | 3 | 1.2 |
| 瞼瞼疹 | | | 1 | | | | | | | | | 1 | 0.4 | |
| インフルエンザA・B | | | 2 | | | | | | | 4 | 4 | | 10 | 3.9 |
| 流行性角結膜炎 | 2 | | | | | | | 3 | | | | 5 | 1.9 | |
| 突発性発疹 | | | | | | 1 | | | | | | 1 | 0.4 | |
| 多形性紅斑 | | | | | | 1 | | | | | | 1 | 0.4 | |
| 急性蕁麻疹 | | | | | | 1 | | | | | | 1 | 0.4 | |
| アトピー性皮膚炎 | | | | | 1 | | | | | | | 1 | 0.4 | |
| ヘルパンギーナ | | | | | 4 | 3 | | | | | | 7 | 2.7 | |
| アデノウイルス | | | | | | | | | | 1 | | 1 | 0.4 | |
| 手足口病 | | | | 7 | 2 | 1 | | | | | | 10 | 3.9 | |
| その他 | 下痢 | | | 1 | | 2 | | | | | | 3 | 1.2 | |
| | 発熱 | | | 2 | | | | | | | | 2 | 0.8 | |
| | 発疹 | | | | | | | 1 | | | | 1 | 0.4 | |
| 計 | 7 | 16 | 10 | 26 | 24 | 35 | 29 | 15 | 26 | 31 | 16 | 23 | 258 | |

8. 利用不可人数の推移

| | H28 | H29 | H30 | R1 |
|--------|-----|-----|-----|----|
| 利用不可人数 | 85 | 76 | 18 | 10 |

H30年度より定員が2名⇒4名になり、利用不可人数が減つてきり
受け入れが出来ないときは、たんぽぽ（みとや病後児保育室）や掛合保育室を紹介した。

令和元年度 雲南市立大東保育園 事業報告書

1. 保育理念（園経営ビジョン）

法人経営理念

- ☆子どもの最善の利益を第一に考える保育園
- ☆養護と教育を一体的に行う保育園
- ☆保育の質の向上を追求し続ける保育園
- ☆保護者や地域に「心から信頼される」保育園
- ☆保育の専門性を生かし、子育て支援を行う保育園

保育目標

豊かな心を持ち、たくましく生活していく子どもの育成

めざす子ども像

- ☆明るく元気な子ども
- ☆友達を大切にし、思いやりのある子ども
- ☆自ら考え行動する子ども
- ☆最後まで根気強く取り組む子ども

経営の基本方針

◆ しなやかで豊かな人間性の育成

0～5歳児までの6年間の成長発達をとらえた保育課程を基に一人一人に即した支援や、直接体験、感動体験を大切にした保育を通して、豊かな心情や思考力の芽生えを培い、心身共にしなやかで自主性のある子どもの育成をめざす。

- ☆ 豊かな心情や思考力の芽生えを培い、熱中して遊ぶ幼児の育成
- ☆ 直接体験や感動体験を大切にした活動の重視
- ☆ 特別支援教育の充実
- ☆異年齢（保・幼・小・中・高）・異世代交流

◆ たくましい身体の育成

地域の自然環境に親しみ、身体をしっかりと使って遊べる保育を展開していく。生活リズムを整え、たくさん食べて、丈夫な身体を作っていくように保護者と連携していく。また、子ども一人ひとりの育ちに配慮した養育・保育・教育を推進し、日々の生活や活動に充実感がもてるよう努める。

- ☆ 健全な心身の基礎を培い、基本的生活習慣の確立や態度の育成
- ☆雲南市運動プログラムの推進
- ☆ 食育

◆ 信頼される保育園

地域の人・もの・こととの出会いの機会を大切にし、保護者、地域の方々の協力を得ながら、いろいろな人とのかかわりや多様な体験を通して、故郷を愛し、しなやかに生き抜く力を持った子どもの育成をめざす。また、地域の中で親しまれる保育園になるよう努める。

- ☆ 保護者との連携
- ☆ 地域の人・もの・こと・自然・文化等を活かしたり、かかわりを広げたりする保育

めざす職員像（チーム大東）合言葉「こどもたちのために！」

- いろいろな機会をとらえて自己研修に努め、質の高い保育をめざす。
- 子どもの成長を保護者と一緒に喜び、ともに子育てを語り合う。
- 保育士・看護師・栄養士・調理師・事務員それぞれが個々の専門性を活かしあわせに協力し、認め合い、信頼し、人間力を高めあう。
- 明るくて感性豊かで、広い視野を持ち、主体的に考え方行動する。

2. 園児数

(1) 定員数 135名

(2) 年齢別園児数（資料No.1 参照）

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 合計 |
|-----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 平成30年4月1日 | 7 | 20 | 26 | 14 | 28 | 25 | 120 |
| 令和2年3月31日 | 21 | 23 | 26 | 13 | 28 | 25 | 136 |

3. 職員体制（令和2年3月末）

(1) 大東保育園

職員30名（正職12名）

- ・園長1名
- ・主任保育士1名
- ・副主任3名
- ・保育士18名（3月より産休…1名
13月より復帰…1名）
- ・看護師1名
- ・栄養士4名
- ・保育補助1名
- ・事務1名
- ・嘱託医1名
- ・嘱託歯科医1名

(2) ファミリーサポートセンター本部

アドバイザー1名

4. 健康及び安全

(1) 健康支援

☆看護師の専門性を活かした園児の健康増進や安全に対する取り組みを進めた。

☆健康や流行期の病気等の対応や予防など保護者に啓発をした。

- ①感染予防のための衛生管理の徹底（隨時）
- ②保健指導・園児…3～5歳児対象に毎月1回「看護師さんの話」
 - ・保護者…保健便りの発行（毎月）
- ③欠席状況、感染症発生状況の確認（毎日）、保護者にいち早く情報提供及び健康相談（随时）
- ④個々の成長及び健康管理（毎月）
- ⑤基本的生活習慣の確立（生活リズム「元気モリモリ大作戦」5回…町内幼・小・中一斉に）
- ⑥嘱託医による健診（内科…9月・3月　歯科…5月・6月）

(2) 安全管理

☆事故発生時の対応・防災対策・安全管理等に関するマニュアルを全職員が熟知し、危機的状況が

発生した場合には、それに沿って素早く体制がとれるようにした。

☆園内外の安全点検・危険個所の改善・災害発生時の訓練等を行うなど安全対策に努めた。

①災害時想定の避難訓練の実施（毎月）

②交通安全教室（5月） 不審者対応訓練（7月）

③安全点検（毎月） ヒヤリハットによる安全対策の重視（随時）

（3）食育の推進

☆食育計画に基づき、地産地消を主とした安心安全な食材を活かした献立の工夫と食事の提供をした。

☆アレルギーのある子どもに対しては、保護者と連携して一人一人の状態に合わせた除去食の提供と、栄養士・看護師・保育士が連携して適切な対応をした。

☆栽培活動やクッキング、「食育のつどい」等を通して食への関心を高めた。

①「食育のつどい」…3, 4, 5歳児対象（毎月）

②給食便り・食育便り（各毎月）

③給食試食会（4月…3～5歳児保護者 11月…0～2歳児保護者）

④離乳食・アレルギー食について保護者面談・食育相談（随時）

⑤食文化の継承（笹巻作り・そうめん流し・焼き芋・餅つき等）

5. 子育て支援

（1）子育て支援

☆園長だより（毎月）・クラスだより（月2回程度）・保護者だより（随時）・保健だより（毎月）・食育だより（毎月）献立表（毎月）・ホームページ発信等、各自の専門性を活かした情報の発信に努めた。

☆地域の子育て支援として、毎水曜日、園開放をし、希望者には給食を提供した。また、その機会に子育て相談・食育相談等を受けた。

（2）雲南市ファミリーサポートセンター（本部）

☆子育ての援助を受けたい人（依頼会員）と子育ての援助を行う人（援助会員）とが会員登録し、育児の相互援助を行うことにより、安心して働いたり、子育てしたりしやすい環境を作ることを心がけた。

☆木次町・加茂町・大東町の会員募集・登録の手続き、依頼会員と援助会員とのコーディネート、三町の連携・調整、会員同士の親睦・研修等、円滑な運営を図った。

①ファミサポ三町（大東・木次・加茂）連絡会、ファミサポだよりの発行（6月・10月・2月）、研修会（6・11月）、交流会（6・11月）

②保育所等の登園までの預かり。降園後の預かり。

③保育所等から自宅までの送迎。学校の放課後、児童クラブ終了後の預かり。

④自宅～さくら教室等の支援機関～保育所等への送迎。

⑤子どもの軽度の病気等臨時の・突発的な預かり。

⑥乳幼児健診、学校行事等の兄弟の預かり。

⑦冠婚葬祭のための預かり。

⑧仕事と育児の両立のために必要な援助。

⑨保護者のリフレッシュのための援助。

(3) 一時預かり（資料No.1 参照）

☆市内の保育園に在籍していない乳幼児を、月12日以内の利用で育児支援を行う。

(4) 延長保育（資料No.1 参照）

☆仕事等により保育時間内に保育園に迎えに来られない場合、必要に応じて保育園で預かった。

(18:30~19:00)

6. 保護者との連携

☆日常の中で（園児の送迎等）保護者に出会う機会を大切にし、笑顔で挨拶したり、話しかけたり、子どもの様子を伝えたりして親しみやすい雰囲気づくりを心がけ、信頼関係が構築できるように努めた。また、4月には保育園の経営方針の説明、毎月初めには各クラスだよりでその月の教育・保育目標を保護者に伝えた。クラスだよりの外にもホームページを開設し、子どもの様子等情報発信に努め
☆自由参加型の保育公開日を設け、保護者が保育園に来て、子どもの遊ぶ様子や担任との触れ合いの機会を増やした。

☆新しいこと、懸案事項等、事前にPTA役員に相談し理解を得たうえで保護者に伝えるようにした。

☆アンケートを取り、その結果と共に、園に対する要望等はできること、できないこと等きちんと説明を公表した。

7. 職員の資質向上（別紙No.2 参照）

☆職員の資質向上のため、研修計画に基づく研修の実施及び研修の機会を確保した。参加した各種研修受講内容は、復命書及び職員会（毎月）で報告し、全職員の共通理解を図った。

☆日々の自分の保育、生活態度、仕事に対する意欲・態度等、キャリアパス制度を活用し、ふりかえり自己研鑽の機会とした。

(1) 園外研修

①県・市・社協等主催の様々な研修（障がい児教育・指導者研修・マネジメント・スキルアップ・絵本・自然・食育等）に積極的に参加した。

②県・市保育研究大会、雲南保協等保育公開と研究討議に参加し、研修を深めた。

(2) 園内研修

①人権同和研修（愛耕福祉会職員全員）

②講師を招いての園内研究会（6月・7月・9月・10月2回・11月・1月2回）

③救急救命研修・感染症対策研修・自然観察（川遊び）研修

8. 他園・小学校等との連携

☆地域の人・もの・こととの出会いを大切にし、園以外の同世代の交流や異世代交流を深め、いろいろな人とのかかわりや多様な経験をした。

(1) 他園との交流

①大東こども園・かもめ保育園・大東保育園との3園5歳児交流会（年3回）

②大東町5歳児交流会（年1回）

③かもめ保育園・大東保育園5歳児交流（年6回）

④かもめ保育園・大東保育園4歳児交流（年6回）

⑤あおぞら保育園・大東保育園5歳児交流（年2回）

⑥みなみかも保育園・大東保育園4歳児交流（年1回）

（2）小学校との連携

①大東小学校区、阿用小学校区、佐世小学校区、西小学校区の園児と小学生との交流

（3）中学生との交流

①保育士体験（職場体験）

②手作りおもちゃ・ふれあい活動（家庭科の授業の一環）

③夏祭りのお手伝い

（4）高校生との交流

①ふれあい活動（生活科の授業の一環として）

②〃（JRC部のボランティア活動）

③夏祭りのお手伝い

（5）大東中学校区保・幼・こ・小・中学校の一貫教育の推進

「15歳の春」の旅立ちをめざし、大東中学校区の保育園・幼稚園・こども園・小学校・中学校が「心豊かでたくましく生きる力を持った子どもの育成」のために具体的な連携を進めていった。

①大東中学校のテスト期間中に合わせたノーメディアチャレンジ（5回）

②異校種間連携・交流

③大東中学校地域教育協議会（大東町内の地域代表の方・PTA会長・園長・校長）

9. 地域との連携

地域に根付いている伝統文化の継承、地域の皆さんとの交流や支援を得て活動を推進した。

① 笹巻・餅つき等による交流。

② 大東七夕保存会さんより、大東七夕祭りの由来を聞き、スイカ提灯作りの指導を受けた。また、地域の方や保護者の協力を得て3～5歳児が神輿やスイカ提灯、七夕飾りを持って町内を行列した。

③ 大東よいとこ祭りに参加（4, 5歳児）

④ 加多神社節分祭に参加（4, 5歳児）

⑤ 大仁地区更生保護女性部さんによる読み語り（4, 5歳児）

10. 保育に関する評価

（1）園評価

①園の取り組みや評価項目を明確にし、職員の自己評価と保護者のアンケート結果から評価を行った。アンケートは保護者104名が回答、11項目の平均が93%越えの高い支持をいただいた。

（2）自己評価

①キャリアパスの評価項目に基づいて年2回自己評価を実施する。また、自己評価を踏まえ園長による面談を行い、頑張ったことや今後への目標等明らかにした。

<令和元年度 雲南省立大東保育園 園行事>

| 月 | 日 | 行 事 | 月 | 日 | 行 事 |
|----|-------|------------------------|-------|-------|--------------------------|
| 4 | 2 | 入園のつどい | 11 | 8 | 4園5歳児交流会（丸倉山登山） |
| | 19 | 保育公開日 P T A総会 給食試食会 | | 15 | 保育公開日 講演会 給食試食会 |
| | 24~26 | めろん組床修繕 | | 18~29 | 床修繕（第1期工事）ばなな・めろん組文化センター |
| 5 | 9 | 尿検査 | 12 | 18 | ワクワクうんなんピック |
| | 11~20 | 春の全国交通安全週間 | | 18~22 | 元気モリモリ大作戦 |
| | 17 | 親子バス遠足（宍道森林公園） | | 2~13 | 床修繕（第2期工事） |
| | 24 | 交通安全教室 | | 20 | クリスマス会 |
| | 29 | チャレンジデー | | 23~28 | 床修繕（第3期工事） |
| 6 | 30 | 歯科健診（以上児） | | 28 | 保育納め |
| | 13 | 笹巻き作り | 1 | 4 | 保育始め |
| | 19 | 川（かわこ広場）遊び めろん組 | | 10 | もちつき |
| | 20 | 歯科健診（未満児） | | 17 | 3園5歳児交流会・学校給食試食 |
| | 20 | 川（かわこ広場）遊び みかん組 | 2 | 3 | 豆まきのつどい（りんご・ぶどう・みかん） |
| | 21 | PTA評議員会 | | 3 | 加多神社節分祭参加（ばなな・めろん組） |
| | 24 | めろん組個人面談～7月12日 | | 5 | 女性消防士さんによる避難訓練 |
| 7 | 2 | 川（かわこ広場）遊び ばなな・めろん組 | 10~14 | | 元気モリモリ大作戦 |
| | 5 | めろん組プール清掃 | | 15 | きらきら発表会（3, 4, 5歳児） |
| | 5 | 川（かわこ広場）遊び みかん・ばなな組 | | 5 | 内科健診 新入園説明会 |
| | 6 | PTA環境整備作業 PTA評議員会 | | 11 | 令和2年度PTA評議員選出 |
| | 9 | 第一回3園5歳児交流（大東こども園） | | 13 | お別れ会 |
| | 11 | プール開き | | 25 | 令和元年度修了式 |
| | 20 | 第30回こども祭り | | 30 | 令和元年度保育終了日 |
| | 24 | 七夕の由来を聞く集い | | 31 | 希望保育 弁当 |
| | 30 | めろん組親子活動（ブルーベリー狩り・桃源郷） | | | |
| | | | 毎月の行事 | | |
| 8 | 1 | 七夕神輿作り（北町七夕保存会さん指導） | | | 誕生会 |
| | 5 | 七夕行列 ソーメン流し | | | 避難訓練 |
| | 13~15 | 盆希望保育 | | | 発育測定 |
| | 19~21 | 保育公開（プール遊び） | | | 食育のつどい |
| 9 | 6 | 第二回3園5歳児交流（丸子山） | | | 看護師さんはなし |
| | 6 | みかん組B&Gプール | | | アクアリズム |
| | 20 | 消防署見学（めろん・ばなな組） | | | フロアリズム（かもめ保育園4・5歳児交流） |
| | 20 | PTA評議員会 | | | 弁当の日 |
| | 21~30 | 秋の全国交通安全運動 | その他 | | 元気モリモリ大作戦（5月・6月・11月・2月） |
| 10 | 26 | 内科健診 | | | 一時預かり保育 |
| | 5 | PTA環境整備作業 | | | 延長保育 |
| | 9~11 | 中学生職場体験学習 | | | 開放ディー（毎週金曜日） |
| | 19 | PTA親子運動会 | | | 大東高校生との交流 |
| 11 | 16~21 | 元気モリモリ大作戦 | | | |
| | 20 | 親子運動会 | | | |
| | 21 | 大東よいとこまつり参加 | | | |
| | 1 | 大東町内5歳児交流会（めろん組） | | | |
| | 6 | 焼き芋大会 | | | |
| | 8 | 原子力防災訓練 | | | |

<令和元年度 雲南市立大東保育園 園児数の推移> (資料 1)

| 月 | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 4 | 4 | 25 | 24 | 26 | 15 | 28 | 122 |
| 5 | 6 | 25 | 24 | 26 | 16 | 28 | 125 |
| 6 | 7 | 25 | 24 | 26 | 16 | 28 | 126 |
| 7 | 9 | 24 | 24 | 26 | 16 | 28 | 127 |
| 8 | 10 | 24 | 24 | 26 | 16 | 28 | 128 |
| 9 | 12 | 24 | 24 | 26 | 16 | 28 | 130 |
| 10 | 13 | 25 | 24 | 26 | 17 | 28 | 133 |
| 11 | 13 | 25 | 24 | 26 | 17 | 28 | 133 |
| 12 | 15 | 25 | 24 | 26 | 17 | 28 | 135 |
| 1 | 15 | 25 | 24 | 26 | 17 | 28 | 135 |
| 2 | 15 | 25 | 24 | 26 | 17 | 28 | 135 |
| 3 | 15 | 25 | 24 | 26 | 17 | 28 | 135 |

<令和元年度 延長保育／一時保育事業 実績推移 ※ () はH30年度>

| 月 | 登録者 | 利用延べ人数 |
|----|---------|-----------|
| 4 | 14 (9) | 18 (4) |
| 5 | 14 (9) | 15 (8) |
| 6 | 16 (10) | 15 (7) |
| 7 | 16 (11) | 10 (10) |
| 8 | 17 (17) | 11 (18) |
| 9 | 20 (20) | 14 (9) |
| 10 | 20 (21) | 21 (7) |
| 11 | 20 (23) | 17 (12) |
| 12 | 20 (25) | 12 (14) |
| 1 | 20 (26) | 12 (12) |
| 2 | 20 (26) | 20 (16) |
| 3 | 20 (26) | 14 (12) |
| 合計 | | 179 (129) |

| 月 | 利用日数 | 利用延べ人数 |
|----|----------|----------|
| 4 | 6 (12) | 2 (3) |
| 5 | 8 (15) | 2 (8) |
| 6 | 7 (10) | 2 (4) |
| 7 | 5 (5) | 2 (12) |
| 8 | 9 (7) | 3 (9) |
| 9 | 8 (4) | 2 (9) |
| 10 | 3 (9) | 2 (7) |
| 11 | 0 (9) | 0 (7) |
| 12 | 0 (9) | 0 (5) |
| 1 | 0 (10) | 0 (10) |
| 2 | 0 (5) | 0 (5) |
| 3 | 0 (7) | 0 (7) |
| 合計 | 46 (102) | 15 (108) |

☆土曜保育利用状況 () はH30年度

| 月 | 利用延べ人数 |
|----|-----------|
| 4 | 90 (67) |
| 5 | 86 (61) |
| 6 | 117 (96) |
| 7 | 74 (65) |
| 8 | 113 (60) |
| 9 | 105 (87) |
| 10 | 61 (56) |
| 11 | 88 (61) |
| 12 | 63 (86) |
| 1 | 62 (77) |
| 2 | 82 (67) |
| 3 | 55 (93) |
| 合計 | 996 (876) |

<令和元年度 雲南省立大東保育園 職員研修参加表>

| 雲南省子ども政策局 | 市幼・こ・保Cプロック研修 | 雲南保育協議会研修 | 県保育協議会研修 | 社会福祉協議会 | 園内研修 |
|---------------------|-----------------------------|----------------------------|--------------------------|-----------------------------|----------------------------|
| 特別支援教育相談と子ども理解 | 2名 Cプロック保育研修 (寺領幼稚園) | 1名 Cプロック保育研修 (掛合保育所) | 8名 雲南保協講演会 | 1名 保育所長研修会 | 2名 保育士キャリアアップ研修【マネジメント】 |
| 学級の保育の課題について考える(1) | 2名 Cプロック保育研修 (西日登幼稚園) | 1名 調理担当者研修(5回) | 5名 食育推進研修会 | 1名 保育士現任研修【新任コース】 | 4名 2歳児ぶどう組 |
| 運動プログラム実践(1) | 2名 Cプロック保育研修 (西日登幼稚園) | 2名 保健を語る会研修 | 1名 保育士・保育教諭スキールアップ研修 | 3名 保育士キャリアアップ研修【乳児保育】 | 5名 3歳児みかん組 |
| 運動プログラム実践(2) | 1名 Cプロック保育研修 (大東こども園) | 1名 保育を語る会研修(3回) | 3名 人材養成研修会 | 1名 保育士キャリアアップ研修【障がい児保育】 | 5名 4歳月ばなな組(1) |
| 学級の保育の課題について考える(2) | 1名 Cプロック保育研修 (海潮こども園) | 1名 実技研修 (自然観察) | 1名 和食調理講習会 | 2名 保育士キャリアアップ研修【アレルギー対応】 | 5名 5歳児めろん組(1) |
| 運動遊び事例研修(1) | 3名 Cプロック保育研修 (三刀屋保育所) | 1名 公開保育 | 1名 保育士キャリアアップ研修【幼児教育】 | 1名 保育士キャリアアップ研修【保健・安全対策】 | 5名 0歳児さくらんぼ組 |
| 運動遊び事例研修(2) | 1名 Cプロック保育研修 (かもめ保育園) | 7名 | | 1名 1歳児りんご組 | 4名 |
| 雲南省子育て講演会 | 3名 | | | | 5歳児めろん組(2) |
| 特別支援教育研修会 | 2名 | | | | 6名 |
| コーチング研修 | 2名 | | | | 5歳児めろん組(兼C プロジェクト研修会) |
| | | | | | 4歳児ばなな組(2) |
| | | | | | 5名 |
| 社会福祉法人 愛耕福祉会 | | | | | |
| その他 | | | | | |
| 新採1年目研修 | 1名 人事評価制度構築ブロック① | 2名 人事評価制度構築ブロック② | 1名 健康経営セミナー | 1名 社会福祉法人 経営者セミナー | 1名 |
| 新採2年目研修 | 1名 人事評価制度構築ブロック② | 2名 こども健康フォーラム | 1名 人事管理セミナー① | 1名 | |
| 新採3年目研修 | 2名 人事評価制度構築ブロック③ | 2名 メンタルヘルス研修 | 1名 人事管理セミナー② | 1名 | |
| 自然観察研修(川) | 16名 人事評価制度構築ブロック④ | 1名 雲南省立病院 市民健康講座 | 1名 福祉サービス 苦情解決セミナー | 1名 | |
| 主任・副主任研修 | 2名 感染症出前講座 | 30名 日本の食文化講演会 | 2名 保育施設経営セミナー | 1名 | |
| 人権同和教育研修 | 27名 心肺蘇生法研修 | 29名 人権・権利擁護研修 | 1名 先進園規察 食育セミナー | 2名 | |

令和元年度 雲南市ファミリーサポートセンター（大東本部）事業報告書

1. 会員数 (平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月末)

| | 大東 | 木次 | 加茂 | 合計 | 今年度の増数 |
|------|----|-----|----|-----|--------|
| 援助会員 | 17 | 23 | 18 | 58 | 7 |
| 両方会員 | 13 | 10 | 5 | 28 | 4 |
| 依頼会員 | 48 | 131 | 35 | 214 | 30 |
| 合計 | 78 | 164 | 58 | 300 | 41 |

・3月末に総会員数が304名となった（今年度45名の増）が、意向確認において4名の依頼会員の退会申し出があったため、総会員数は、300名（41名の増）となった。

※雲南市ファミリーサポートセンターには、掛合支部も入っているが、離れているため助け合うことができない。よって、掛合支部は独自の活動となり、会員数等、大東本部で把握ができていない。会員数は市が把握している。

※ファミサポ本部・各支部は、会員増を目指して積極的な声かけを行い、総会員数（大東・木次・加茂・掛合の合計）が300名を超えた。300名を超えると予算増額の可能性ありとの雲南市のコメントを受け、雲南市に要請したところ、年度途中で補正予算による増額を検討する旨の言及があった。

2. ファミサポ援助活動の主な内容

| | 主な活動内容 (R2年3月末まで) | 件数 |
|----|--|-----|
| 1. | 保育施設の開始前や保育終了後の子どもの送迎と預かり（仕事のため） | 57 |
| 2. | 保護者の臨時の就労の際の預かり（就労活動を含む） | 29 |
| 3. | 通院、入院等の際の預かり | 40 |
| 4. | 買い物、家事、リフレッシュ（美容院・整体・習い事など）の際の預かり | 27 |
| 5. | 兄弟の園・学校行事（参観日・運動会・家庭訪問・遠足等）や予防接種の際の預かり | 26 |
| 6. | 会議等への出席の際の預かり | 6 |
| 7. | 療育機関への送迎 | 126 |
| 8. | 保育施設への送迎 | 14 |
| 9. | スポ少や子どもの習い事への送迎 | 220 |
| | 合計 | 545 |

3. 地区別の利用率と援助を提供する会員の実動率 (令和2年度3月末まで)

| | 依頼会員数 | 実利用人数 | 利用率 | 援助・両方会員数 | 実動会員数 | 実動率 |
|----|-------|-------|-----|----------|-------|-----|
| 大東 | 48 | 8 | 17% | 30 | 7 | 23% |
| 木次 | 131 | 47 | 36% | 33 | 14 | 42% |
| 加茂 | 35 | 8 | 23% | 23 | 7 | 30% |
| 合計 | 214 | 63 | 29% | 86 | 28 | 33% |

4. 地区別の主な援助活動内容と件数

| | 援助活動の内容 (平成31年4月～令和2年3月分まで) | 件数 |
|----|---|----------------------------|
| 大東 | ・障がい児の療育機関への送迎 ・保育園への送迎 ・保育園開園時間までの短時間の預かりと送り ・小学生のスポ少への送り | 126 14 1 11 |
| 木次 | ・兄弟の学校行事や予防接種の際の子どもの預かり ・保護者の臨時の就労や就労活動の際の子どもの預かり ・保育施設終了後の迎えと預かり ・家事やリフレッシュの際の子どもの預かり ・通院や会議出席などの際の子どもの預かり | 26 29 53 27 25 |
| 加茂 | ・保護者の入院や通院の際の子どもの預かり ・小学生の習い事やスポ少への送り ・保育施設終了後の送迎 | 21 209 3 |
| 合計 | | 545 |

5. 活動（送迎・預かり）の実態

<送迎>

（1）全ての依頼に対して援助計画を作成し、依頼会員と援助対象の子ども、援助を提供する会員、アドバイザーとで事前打ち合わせ（顔合わせ）を行った。アドバイザーの立ち合いにより事前打ち合わせ（顔合わせ）を行うよう努めることは、今回の改定で規定化された。アドバイザーが打ち合わせに立ち合うことで、相互援助活動の内容等について、双方が十分に理解した上で活動が実施されると思われる。

（2）前年度や今年度初めに、送迎の日にちを援助会員が間違えていたこと、送迎のキャンセルを依頼会員が子どもの通っている幼稚園に連絡し忘れていたことによる2件のトラブルがあった。前年度は会員間にまかせることを多くしていく意向で動いていたようであった。しかし、送迎の場合、時間に来られない、又は聞いていないのに迎えに来られたということがあると、受け入れ先からまずファミサポに確認の連絡がある。よって、全ての送迎に対して、依頼日の何時に誰が送迎するかということを記入したサポート計画を毎月作成し本部で保管するとともに、各会員と受け入れ先に配布するようにした。そのようにすることで、間違いのトラブルがなくなった。又、障がい児の送迎に関しては、その子の関わる相談支援事業所と密に連携を取った。

<預かり>

（1）預かりの依頼に対しては単発であるため援助計画は作成しないが、アドバイザー又は各支部のサブリーダーの立ち合いの下で、事前打ち合わせを行った。

（2）預かりの活動は、自宅での預かりが基本となっているが、雲南市では、自宅で預かりをしてくださる会員さんが2～3人である。よって、ほとんど木次・加茂の子育て支援センターの場を使っての活動となった。預かりの場での安全確保のための措置も、今回の改正において、援助を行う会員が注意すべきポイントをチェックリスト形式でまとめたものが作成された。これを活用して預かり場所の定期的な安全点検を行い、子どもの事故を防ぐ上での対応が十分でない点を明らかにして改善することと規定化された。この件に関しては、『ファミリー・サポート・センター事業における事故の発生状況を踏まえた提供会員の留意事項』と『安全チェックリスト』を5月号の通信にて全会員に配布し、お願いした。又、実際の活動時においては、子育て支援センターに駐在しているファミサポサブリーダーが、場の安全点検を行ったり、安全面の配慮に対して援助会員へ声かけを行ったりしている。又、援助活動の途中

で、一息つけるような気遣いをするよう心がけている。

6. 講習会、研修会、交流会の企画、開催

- ・研修会、交流会・・令和元年6月29日（土）9：30～11：00 大東図書館にて

内容： 絵本の読み聞かせ・ストーリーテリング、パネルシアター、わらべうた遊び

- ・緊急救命講習会・・令和元年11月9日（土）9：00～10：00 大東保育園にて

内容： AEDの使い方を含む心肺蘇生の実習

お楽しみ会（10：00～11：00）パネルシアター、抹茶の点て方指導とお茶会

※事故防止に関する講習会は今年度は行っていない。（来年度からは必須となった）

子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）について、国の実施要綱が平成31年4月1日付けで改正された。AEDの使用方法を含む緊急救命講習は、平成29年度から必須化されている。それに加えて、事故防止に関する講習会も必須化された。（新しい援助会員は、この二つの講習を受けてからでないと援助活動ができないことになった。）

- ・緊急救命講習会に援助会員の参加者を増やすため、個別の声かけを行った。その結果、昨年よりも参加者が増えた。又、「お世話になっている援助会員さんを癒したい」というスタッフの思いがあり、抹茶とお菓子でもてなす時間（少額の手出し有）も設けた。そのことで、会員間の交流が持てたり、少しリラックスをしたりして喜んでいただくことができたと思われる。しかし、全体数からするとわずかな人数の参加であり、もっと多くの援助会員に参加をしていただけるような工夫が必要と考えている。

7. 会員証・入会申込書の見直し

・雲南市ファミリーサポートセンターの今までの会員証は写真が貼ってなく、ラミネートもない、ごく簡素なものであった。他市は、入会時に写真を撮り、入会申し込み書と会員証に貼っているとのことで、会員証はラミネートをするか、ネームホルダーに入れるかして渡しているところがほとんどであった。（12月のアドバイザー研修時に分かったこと） 援助活動の際、会員証の持参・提示は必要なことであり、研修後の担当者連絡会において話し合いをし、早急に実動している援助会員の写真を撮り、新しい会員証を作成した。活動時には必ず、会員証を身につけて行ってもらうようにお願いをした。

- ・依頼会員の会員証については、今後、検討する。

・入会申し込み書を提出される時に、免許証・保険証など身分を証明できる物の提示をしてもらうようにした。（これも、今回の改正によるもので、なりすましの防止などのためである。）

8. 緊急時対応マニュアル他の作成について

・雲南市ファミリーサポートセンターでは、事業における緊急時連絡体制表の簡単な物はできているものの、実際に事故やトラブルが発生した時、会員やアドバイザー等がどのように動くかについてのマニュアルや、市への事故報告書の様式などができていなかった。そこで年度末の連絡会において話し合い、来年度に向けて、具体的なマニュアルと報告書の様式を作成し、緊急時に対応できるようにするとともに、活動中の援助会員さんに周知していくことにした。又、ヒヤリ・ハット報告書も作成し、送迎・預かりの活動において事故防止に努めていくことにした。

<令和元年度 雲南市ファミリーサポートセンター 利用実績表>

(1) センター概要

| | 職員配置 | | 登録会員数 | | |
|---------------|----------|-----------|--------|------|------|
| | アドバイザー氏名 | チーフリーダー氏名 | 提供会員 | 依頼会員 | 両方会員 |
| 雲南市ファミリーサポートセ | 原 祥子 | | | | |
| 大東本部 | | | 17 | 48 | 13 |
| 加茂支部 | | 坪倉 由美子 | 青木 優子 | 18 | 35 |
| 本次支部 | | 深田 淑子 | 佐藤 真由美 | 23 | 131 |
| 掛合ファミリーサポートセン | | | | | |
| 合計 | | | 58 | 214 | 28 |

(2) 事業実施状況

| | 内容 | 延べ利用件数 | | | | | 実利用人数 | | | |
|-------------------|-----|--------|-----|-----|----|-----|-------|----|----|----|
| | | 大東 | 加茂 | 木次 | 掛合 | 合計 | 大東 | 加茂 | 木次 | 掛合 |
| 預かり | 平日 | 就学前 | | 19 | 92 | 111 | | | | |
| | | 小学生 | | | | 0 | | | | |
| | | 病児 | | | | 0 | | | | |
| | | 障がい児 | | | | 0 | | | | |
| | 土日祝 | 就学前 | | 2 | 14 | 16 | | | | |
| | | 小学生 | | | | 0 | | | | |
| | | 病児 | | | | 0 | | | | |
| | | 障がい児 | | | | 0 | | | | |
| 送迎 | 平日 | 就学前 | 14 | 3 | 2 | 19 | | | | |
| | | 小学生 | 11 | 209 | | 220 | | | | |
| | | 病児 | | | | 0 | | | | |
| | | 障がい児 | 126 | | | 126 | | | | |
| | 土日祝 | 就学前 | | | | 0 | | | | |
| | | 小学生 | | | | 0 | | | | |
| | | 病児 | | | | 0 | | | | |
| | | 障がい児 | | | | 0 | | | | |
| 送迎 と 預かり | 平日 | 就学前 | 1 | | 49 | 50 | | | | |
| | | 小学生 | | | | 0 | | | | |
| | | 病児 | | | | 0 | | | | |
| | | 障がい児 | | | | 0 | | | | |
| | 土日祝 | 就学前 | | | 3 | 3 | | | | |
| | | 小学生 | | | | 0 | | | | |
| | | 病児 | | | | 0 | | | | |
| | | 障がい児 | | | | 0 | | | | |
| 複数預かりの実施（兄弟姉妹を除く） | | | | | | | | | | |

| (3) 会員への研修（説明）の実施 | 単位：時間 | 合計 | | | | |
|-----------------------|-------|----|----|----|----|----|
| | | 大東 | 加茂 | 木次 | 掛合 | 合計 |
| パンフレット等を活用した新規会員等への説明 | | | | | | |
| 県社協主催「子育て支援者スキルアップ講座」 | | | | | | |
| その他独自の研修会等 | | 2 | | | | 2 |
| | | | | | | |

島根県ファミリー・サポート・センター研修 参加 1 名

令和元年度 みなみかも保育園 事業報告書

法人 経営理念

1. 子どもの最善の利益を第一に考える保育園
2. 養護と教育を一体的に行う保育園
3. 保育の質の向上を追求し続ける保育園
4. 保護者や地域に「心から信頼される」保育園
5. 保育の専門性を生かし、子育て支援を行う保育園

1. 保育理念・保育目標・保育方針

【保育理念】

○子ども一人一人の育ちを支え、保護者と連携を図りながら信頼関係を深め、地域に愛される保育園をめざす。

○養護と教育を一体的に行う保育園をめざす。

【保育目標】

『豊かな心をもち、たくましく生活していく子どもの育成』

〈めざす子ども像〉

○明るく元気な子ども

○友達を大切にし、思いやりのある子ども

○自ら考え行動する子ども

○最後まで根気強く取り組む子ども

【保育方針】

* しなやかで豊かな人間性の育成

0～5歳児までの6年間の成長発達をとらえた保育課程を基に一人一人に即した支援や直接体験、感動体験を大切にした保育を通して、豊かな心情や思考力の芽生えを培い、心身共にしなやかで自主性のある子どもの育成をめざす。

*たくましい身体の育成

地域の自然環境に親しみ、身体をしっかりと使って遊べる保育を展開していく。生活リズムを整え、たくさん食べて、丈夫な身体を作っていくように保護者と連携していく。また、子ども一人一人の育ちに配慮した養育・保育・教育を推進し、日々の生活や活動に充実感がもてるよう努める。

*信頼される保育園をめざす

地域の人・もの・こととの出会いの機会を大切にし、保護者、地域の方々の協力を得ながら、いろいろな人とのかかわりや多様な体験をして、故郷を愛し、しなやかな心で生き抜く力をもった子どもの育成をめざす。また、地域の中で親しまれる保育園になるよう努める。

〈めざす職員像〉

『動いて 感じて 積み重ねる！！』

○明るい挨拶、明るい対応、明るく動く（明るく元気な職員）

○子どもを第一に考え、主体的に行動する（主体性をもった職員）

○豊かな感性をもち、子どもの成長を保護者や同僚と喜び合う（素直に表現できる職員）

○進んで研修会に参加し、自己研鑽を積み重ねる（向上心をもった職員）

2. 園児数

（1）定員数 60名

（2）年齢別園児数

| | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 合計 |
|---------------|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 平成31年4月 1日 | 3 | 14 | 13 | 12 | 7 | 49 |
| 令和2年3月3 1日 | 13 | 14 | 16 | 15 | 8 | 66 |

3. 職員体制

職員22名（正規職員6名）

- ・園長
- ・看護師1名
- ・嘱託医1名
- ・主任保育士
- ・栄養士2名
- ・嘱託歯科医1名
- ・保育士13名
- ・事務員2名（うち1名は本部と兼務）
- ・保育補助2名

4. 健康支援と安全

（1）健康支援

★看護師の専門性を活かした園児及び職員の健康管理や安全、衛生管理を行う。

- ・毎日15：00から「ラジオ体操」を行い職員の健康増進に努めた。

★感染予防・怪我対応のための衛生管理の徹底

- ・園児への保健指導（「看護師さんの話」…3、4歳児対象）を行い、園児は聞いたことを実践するようになった。
- ・個々の成長及び健康管理、欠席状況把握をして、成長曲線と照らし合わせて保護者と連携を図ったり、感染症の流行時には掲示により保護者に伝えたりした。
- ・保護者への啓発（保健便りの発行・流行期の感染症発生状況の情報提供・健康相談）を定期的に行った。
- ・園児・職員の健康管理（元気っこタイム、ラジオ体操など）を行い、意識づけを強化した。
- ・基本的生活習慣の確立に向けた支援（生活リズムについて家庭と連携する…3、4歳児対象）を「元気もりもり大作戦」により行った。家庭からもこれを機会に生活習慣の見直しをしたいとの感想が多くあった。
- ・嘱託医による健診（内科…年2回、歯科…1回）を行うことで病気の早期発見につながった。

（2）安全管理

★事故発生時の対応・防災対策・安全管理等に関するマニュアルを全職員が熟知し、危機的状況が発生した場合には、それに沿って素早く体制がとれるようとする。

- ・ヒヤリハットを活用して同じような過ちが起きないようにした。
- ・熱性けいれん、てんかんの既往症の子どもに対してのマニュアルを新たに作成し、職員に徹底周知した。

★園舎内外の安全点検・危険個所の改善・災害発生時の訓練等を行うなど安全対策に努める。

- ・消火器や火災通報装置などの機器については専門の方の指導を受けた。
- ・災害時想定（不審者対応含む）の避難訓練を毎月実施した。
- ・交通安全教室（年2回）を行い、交通安全に対する意識を高めた。
- ・毎月、安全点検を行い、危険個所がある場合には、即対応した。
- ・ヒヤリハット、事故報告書による安全対策の重視をした。

（3）食育の推進

★地産地消を積極的に取り入れ、安心安全な食材を使った献立の工夫と食事の提供を行う。

また、保育士と連携しながら、園の畑で収穫した野菜も取り入れ、子どもたちに「食材」に关心をもたせる。

- ・保育の中で、野菜作りやクッキング、野菜の皮むきなどを行い、給食担当と保育士との連携を図った。

★アレルギーのある子どもに対しては、保護者と連携して一人一人の状態に合わせた除去食の提供と栄養士・看護師・保育士が連携して適切な対応をする。

- ・アレルギーのある子ども名に対し、それぞれ対応して誤飲誤食はなかった。

★園生活の中で「食」への興味関心をもち、より良い食生活の習慣が身につくように年間食育計画を作成し、日々の食事や行事食に活かす。

- ・食育のつどい…マナー、食生活習慣など計画的に行い、子どもたちの理解が深まった。
- ・栽培物のクッキングや親子クッキングにより偏食が減少傾向にある。
- ・よもぎ団子、柏餅、笹巻き、焼き芋、餅つきなどの食文化を体験的に継承することにより、幼児期からの「食」に対する意識が広がったと感じる。
- ・郷土料理、絵本献立、なかよし給食（アレルギー食品を使用しない）など取り入れたことは、子どもたちへはもちろん保護者への理解にもつながった。
- ・食育部会を開き、調理と保育の立場から子どもたちへの「食」について検討し、活かすことができた。
- ・給食だよりや食育だよりで保護者への「食」について啓発したりレシピなどを発信したりした。
- ・その日の給食、おやつの展示をし、目で見えるようにした。保護者と子どもが一緒に見ながら会話をする姿がよく見られた。

5. 子育て支援

（1）子育て支援

★園長便り（みなみかもっこだより）・クラス便り・園便り・保健便り・食育便り・献立表など、各自の専門性を活かした情報の発信に努める。

★毎日園開放を行い、地域の子育て支援として「開かれた保育園」「信頼できる保育園」となるよう努める。希望者には給食を提供し、子育て相談、食育相談などを受ける。

- ・年間延べ人数54名の利用があった。（別添資料）

（2）一時預かり

★市内外の保育園に在籍していない乳幼児を、保護者の希望に添いながら利用できるよ

うにして育児支援を行う。

- ・年間延べ人数 712 名の利用があった。(別添資料)

(3) 延長保育

★仕事等の都合により保育時間以外で需要がある場合は、必要に応じて保育園で子どもを預かる。(朝 7:00~7:30、夕 18:30~19:30)

- ・年間延べ人数 250 名の利用があった。(別添資料)

6. 保護者と連携

★信頼関係の構築

- ・送迎時、連絡帳などを利用し、園での様子を伝えたり、保護者の思いや悩みに共感したりした。また、笑顔で挨拶したり声掛けをしたりするなどに心がけた。

★開かれた保育園

- ・月 1 回、保育公開日を設定し、子どもの様子を見たり一緒に活動したりできるようにした。(別添資料)

- ・年間延べ人数 96 名の保護者の来園があった。

★情報発信

- ・園便り、園長便り、クラス便り、保健便り、食育便り、献立表、ホームページ、玄関の掲示物、クラス前の掲示物など、各自の専門性を活かし、伝え方を工夫しながらの情報発信を行ったが、年度末のアンケートではまだ不足という意見があったので、次年度は更新の間を短くしていく。

★PTA 役員とのつながりを深める

- ・保護者全体との懸け橋になってもらうべく PTA 活動を中心に、事前に相談したり理解を得たりしながら活動を進めていった。また、信号機設置要望について相談しながら行った。

★保護者の意見を聞く

- ・年度末に園運営についてのアンケートをとり、その結果を踏まえ要望や意見に対する改善を検討し、次年度につなげた。

7. 職員の資質向上

★研修計画に基づき、職員の研修の機会の確保を行う。研修後は、自分のものにとどめず復命書及び報告会により、他の職員に伝え共通理解を図り、同じ意識をもって保育に取り組めるようにする。

- ・研修についてのアウトプットができ、より一層知識を深めることができた。

★自主研修参加を認め、主体的に学ぼうとする職員の意欲を高めていく。

- ・なかなか推進できていない。

8. 他園・小学校等との連携

○人・もの・こととの出会いを大切にし、園以外の同世代の交流や異世代交流を深め、いろいろな人とのかかわりや多様な経験をする機会を設ける。

(1) 他園との交流

★愛耕福祉会の保育園との交流会

- ・大東保育園との交流 1回
- ★加茂こども園との交流会
 - ・年間 2回
- (2) 小学校との連携
 - ★園児の該当地区の小学校との交流を通しての連携
 - ・できていない。
- (3) 中学生との交流
 - ★夢発見ウィーク（職場体験）を通しての交流
 - ・2名の中学生が職場体験に来て、交流ができた。
- (4) 施設の方との交流
 - ★加茂の郷、加茂の杜の方との交流
 - ・年2回行った。双方が笑顔で交流できた。
 - ★ニチイケアセンターあかがわの方との交流
 - ・正月明け、感染症の流行の時期と重なりできなかった。

9. 地域との連携

○地域の伝統文化の継承、地域の方との交流活動を推進する。

- ★柿&芋同好会さんとの交流（芋苗植え、芋ほり、焼き芋、柿とり、干し柿づくり、コスマス祭り）
 - ・双方が喜び合い、意味のある交流になった。最後はお茶会をして、歌や踊りも披露した。
- ★笹巻づくりを行い、地域の方との交流を深める。
 - ・11名の方に参加いただいた。
- ★餅つきの行事を通して、地域の方との交流を深める。
 - ・19名の方に参加いただいた。
- ★さまざまな行事の折に、近隣自治会の方に理解いただくために声をかけ、交流を深める。
 - ・自治会出身の方のパフォーマンスに19名の方においでいただいた。

10. 保育に関する評価

- (1) 園評価
 - ★園の取り組みや評価項目を明確にし、職員各自の目標に基づく自己評価と保護者のアンケート結果から評価を行う。それを次年度に活かす。
 - ・結果を保護者に返した。次年度に活かしていきたい。
- (2) 自己評価
 - ★キャリアパスの評価項目に基づいて年2回自己評価を実施する。また、自己評価を踏まえ園長による面談を行い、今後の目標等を明らかにする。
 - ・評価項目について、年度当初に本人に示す必要があると思った。

以上

<令和元年度 みなみかも保育園 園行事>

| 月 日 | 内 容 | 月 日 | 内 容 | | |
|------|------------------------|---|--------------------------|--|--|
| 4 月 | | 11 月 | | | |
| 3日 | 入園のつどい | 15日 | わくわくうんなんピック (つばき組・こすもす組) | | |
| 18日 | PTA総会 | 19日 | 親子クッキング (つばき組) 保育公開日 | | |
| 24日 | 交通安全教室 | 21日 | 人権教室 | | |
| 5 月 | | 12 月 | | | |
| 13日 | 芋苗植え 保育公開日 | 11日 | バースデープロジェクト 保育公開日 | | |
| 29日 | チャレンジデー (3B体操) | 16日 | 加茂こども園交流 (つばき組) | | |
| 6 月 | | 18日 | クリスマス会 | | |
| 5日 | 森の教室 | 20日 | 加茂の郷クリスマス会 (つばき組) | | |
| 6日 | 親子遠足 | 28日 | 保育納め | | |
| 11日 | 笹巻づくり 保育公開日 | 1 月 | | | |
| 12日 | 歯科健診 | 4日 | 保育始め | | |
| 21日 | 立原源介さん手品ショー | 6日 | 貴船神社初詣 | | |
| 24日 | こすもす組・つばき組クラス懇談会 | 16日 | もちつき 保育公開日 | | |
| 28日 | ちゅうりっぷ組クラス懇談会 | 16日 | 元気モリモリ大作戦 (~20日) | | |
| 7 月 | | 24日 | 加茂こども園交流会 (つばき組) | | |
| 1日 | プール開き (~8月31日) | 27日 | 各クラス個人懇談会 (~31日) | | |
| 5日 | たんぽぽ組・さくら組クラス懇談会 | 29日 | ふくろこうじさんパフォーマンスショー | | |
| 8日 | 加茂の郷慰問 (つばき組) | 2 月 | | | |
| 9日 | PTA役員会 | 3日 | 豆まきの集い | | |
| 11日 | B&Gプール (つばき組) ~25日まで3回 | 8日 | 生活発表会 (3歳児~4歳児) | | |
| 17日 | 保育公開日 | 21日 | ミニミニ発表会 (0歳児~2歳児) | | |
| 22日 | 韓国中高生との交流 | 27日 | 入園説明会 内科健診 | | |
| 8 月 | | 28日 | 李ジェジンさんとのクッキング交流 | | |
| 3日 | PTA夏祭り | 3 月 | | | |
| 5日 | B&Gプール (つばき組) ~29日まで7回 | 3日 | ひな祭り会 | | |
| 7日 | クッキング (つばき組) | 5日 | PTA監査会・役員会 | | |
| 13日 | 希望保育 (~15日) | 13日 | なかよしバイキング | | |
| 22日 | B&Gプール (こすもす組) 保育公開日 | 30日 | 保育納め | | |
| 9 月 | | 31日 | 希望保育 | | |
| 20日 | 芋ほり&焼き芋&コスモス祭り 保育公開日 | 毎 月 | | | |
| 24日 | PTA役員会 | 誕生会 発育測定 弁当日 食育のつどい 避難訓練(火災・地震・不審者) | | | |
| 24日 | PTA草取り (~27日まで) | | | | |
| 28日 | PTA親子運動会 | | | | |
| 10 月 | | | | | |
| 3日 | 内科健診 | | | | |
| 9日 | 中学生職場体験 (~11日) | | | | |
| 20日 | 加茂福祉会まつり (つばき組・こすもす組) | | | | |
| 21日 | 観劇 (ひっぽたあむ) 保育公開日 | | | | |

<令和元年度 みなみかも保育園 園児数の推移>

| 月 | 0歳児 | 1歳児 | 2歳児 | 3歳児 | 4歳児 | 5歳児 | 合計 |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 4 | 3 | 14 | 13 | 12 | 7 | 0 | 49 |
| 5 | 4 | 14 | 14 | 12 | 8 | 0 | 52 |
| 6 | 5 | 14 | 14 | 13 | 8 | 0 | 54 |
| 7 | 5 | 14 | 14 | 13 | 8 | 0 | 54 |
| 8 | 9 | 14 | 14 | 13 | 8 | 0 | 58 |
| 9 | 9 | 14 | 14 | 13 | 8 | 0 | 58 |
| 10 | 10 | 14 | 14 | 13 | 8 | 0 | 59 |
| 11 | 11 | 14 | 16 | 13 | 8 | 0 | 62 |
| 12 | 11 | 14 | 16 | 15 | 8 | 0 | 64 |
| 1 | 11 | 14 | 16 | 15 | 8 | 0 | 64 |
| 2 | 13 | 14 | 16 | 15 | 8 | 0 | 66 |
| 3 | 13 | 14 | 16 | 15 | 8 | 0 | 66 |

<令和元年度 一時保育／延長保育事業 実績推移>

| 一時保育利用状況 | | | 延長保育利用状況 | | | | | | | |
|----------|--------|--------|----------|----|-----|------|-------|------|-------|--------|
| 月 | 1日利用日数 | 半日利用日数 | 利用延べ人数 | 月 | 登録者 | 利用日数 | 3歳未満児 | 3歳以上 | 短時間保育 | 利用延べ人数 |
| 4 | 45 | 3 | 48 | 4 | 12 | 17 | 20 | 5 | 0 | 25 |
| 5 | 20 | 2 | 22 | 5 | 14 | 17 | 23 | 6 | 0 | 29 |
| 6 | 23 | 8 | 31 | 6 | 15 | 16 | 18 | 4 | 0 | 22 |
| 7 | 17 | 10 | 27 | 7 | 17 | 17 | 21 | 5 | 0 | 26 |
| 8 | 11 | 11 | 22 | 8 | 18 | 14 | 18 | 2 | 1 | 21 |
| 9 | 36 | 15 | 51 | 9 | 23 | 17 | 30 | 5 | 0 | 35 |
| 10 | 82 | 21 | 103 | 10 | 23 | 11 | 12 | 4 | 3 | 19 |
| 11 | 65 | 10 | 75 | 11 | 24 | 9 | 14 | 9 | 4 | 27 |
| 12 | 67 | 23 | 90 | 12 | 24 | 10 | 14 | 5 | 0 | 19 |
| 1 | 80 | 8 | 88 | 1 | 25 | 6 | 6 | 5 | 1 | 12 |
| 2 | 66 | 12 | 78 | 2 | 25 | 6 | 7 | 8 | 0 | 15 |
| 3 | 65 | 12 | 77 | 3 | 25 | | | | | 0 |
| 合計 | 577 | 135 | 712 | 合計 | 25 | 140 | 183 | 58 | 9 | 250 |

<令和元年度 保育公開／開放デー参加状況及び土曜保育出席状況>

| 保育公開参加状況 | | | 開放デー参加状況 | | | 土曜保育出席状況 | | |
|----------|------|-------|-------------|----|------|----------|----|-------|
| 月 | 利用者数 | 給食試食数 | 行事 | 月 | 利用者数 | 給食試食数 | 月 | 出席園児数 |
| 4 | | | | 4 | 2 | 0 | 4 | 39 |
| 5 | 10 | 6 | (芋苗植え) | 5 | 8 | 6 | 5 | 34 |
| 6 | 11 | 6 | (笹巻) | 6 | 7 | 4 | 6 | 55 |
| 7 | 7 | 3 | | 7 | 4 | 3 | 7 | 49 |
| 8 | 2 | 2 | | 8 | 8 | 5 | 8 | 67 |
| 9 | 10 | 10 | (芋ほり) | 9 | 3 | 3 | 9 | 46 |
| 10 | 24 | 13 | (観劇) | 10 | 5 | 2 | 10 | 61 |
| 11 | 2 | 1 | | 11 | 7 | 5 | 11 | 56 |
| 12 | 10 | 10 | バースデープロジェクト | 12 | 6 | 5 | 12 | 51 |
| 1 | 19 | 19 | (餅つき) | 1 | 2 | 2 | 1 | 50 |
| 2 | 1 | 1 | | 2 | 2 | 0 | 2 | 53 |
| 3 | | | | 3 | | | 3 | 41 |
| 合計 | 96 | 71 | | 合計 | 54 | 35 | 合計 | 602 |

＜令和元年度 みなみかも保育園 職員研修参加表＞

| 雲南省子ども政策課 | 愛耕福社会研修 | 県社協研修会 | 園内研修会 | 園内研修会 | その他 |
|--------------|----------------|----------------------------|---------------|-----------------|-----|
| 特別支援教育説明会 | 3名 1年目研修 | 1名 キヤリアアッシュ研修 (マネジメント) | 4名 園内研修会（1歳児） | 7名 授乳・支援ガイド説明会 | 2名 |
| 運動プログラム研修(1) | 3名 2年目研修 | 2名 キヤリアアッシュ研修 (新任保育士研修) | 1名 園内研修（2歳児） | 7名 子育て支援研修（計6回） | 1名 |
| 運動プログラム研修(2) | 3名 3園合同人権研修 | 20名 キヤリアアッシュ研修 (乳児保育) | 2名 園内研修（3歳児） | 8名 食育セミナー | 2名 |
| 保育の課題について（1） | 2名 園内研（大保2歳児） | 1名 キヤリアアッシュ研修 (幼児教育) | 1名 園内研修（4歳児） | 5名 メンタルヘルス研修 | 2名 |
| 保育の課題について（2） | 3名 園内研（大保1歳児） | 1名 キヤリアアッシュ研修 (障がい児保育) | 2名 園内研修（0歳児） | 7名 労務研修 | 1名 |
| 運動遊び事例研修（1） | 2名 園内研（大保5歳児） | 1名 キヤリアアッシュ研修（食育） | 1名 加茂こども園研修 | 3名 健康経営セミナー | 2名 |
| 運動遊び事例研修（2） | 2名 園内研（大保3歳児） | 2名 キヤリアアッシュ研修 (保健衛生) | 1名 日本語研修 | 8名 永野むつみ講演会 | 4名 |
| 特別支援教育研修 | 1名 園内研（大保0歳児） | 1名 キヤリアアッシュ研修 (保護者支援) | 1名 人権研修 | 21名 時間管理研修 | 1名 |
| 子育て講演会 | 1名 園内研（かもめ2歳児） | 1名 キヤリアアッシュ研修 (保育実践) | 1名 AED研修 | 20名 秋季新入社員合同研修 | 2名 |
| Cブロック研修 | 1名 管理職候補者育成研修 | 2名 | | 女性のつどい人権研修 | 5名 |
| | 衛生委員会（計4回） | 8名 | | 子育て支援センター研修 | 2名 |
| | 人事管理研修Ⅰ | 1名 | | 職場の健康管理研修 | 1名 |
| | 人事管理研修Ⅱ | 1名 | | コーチング研修 | 1名 |
| | | | | 幼児教育推進シンポジウム | 1名 |
| | | | | 同友会木次乳業見学会 | 2名 |

